

■シンポジウム

「ジオパークにおける低炭素まちづくりと地域再生」開催



パネルディスカッションのようす

雲仙市小浜地区は、高い源泉温度と豊富な湧出量を誇る、全国有数の温泉地です。低炭素社会への移行が求められるなか、小浜温泉では、未利用温泉水をエネルギーとして活用する取り組みへの挑戦が始まっています。100℃程度の熱水を利用した低コスト・高効率の発電システムは、世界的にも注目を集めている技術として知られ、先駆的なこの取り組みを進めることは、エネルギー自給への貢献にとどまらず、地域経済・観光の活性化など、さまざまな波及効果が期待されます。

これら地域での具体的な動きを後押しするべく、本センターは2010年度学部長裁量経費「島原半島における地熱・自然資源を活用した低炭素型エネルギー社会の構築とジオ・ツーリズムの確立に関する研究」(研究代表者：馬越孝道准教授、共同研究者：小野隆弘教授、吉田謙太郎教授、中村修准教授、深見聡准教授)に参画してきました。その集大成として、本シンポジウムを2011年3月8日(月)、雲仙市小浜町の小浜公会堂で開催しました。

九州大学大学院工学研究院の江原幸雄教授、京都大学大学院経済学研究科の諸富徹教授による基調講演ののち、島原半島ジオパークならではの「まちづくり」について考えることを目的にパネルディスカッションがおこなわれました。

会場からも多くの質問がだされ、まとめとして、低炭素社会への転換は、グローバルな課題ではあるが、地域レベルでの取り組みへの意識が絶対に欠かせない点、小浜温泉のエネルギー活用に実現可能性が非常に高いという点が析出されました。

120名を超える参加者は、地元の方はもちろん、県内各地、ひいては佐賀市や熊本市からも足を運んでいただきました。

これから、島原半島ジオパークでの低炭素まちづくり、とくに小浜温泉ですすめられようとしている未利用温泉水のエネルギー源としての利活用に本センターも中間支援的な役割を果たしていきたいと考えています。



小浜公会堂に120名超の参加者が足を運んだ

■シンポジウム

「ジオパークにおける低炭素まちづくりと地域再生」開催・・・1

■「ながさき地域発見大学」開催・・・・・・・・・・2

■「ながさき地域発見大学」開催

2月7日(月)～11日(金)、50歳以上をおもな対象としたシニア短期留学の旅行企画「ながさき地域発見大学」を、環境科学部と長崎歴史文化博物館を会場として開催されました。この企画は、2007年度から昨年度まで「ながさき歴史発見大学」として活水女子大学を主会場に催されてきましたが、今回から装いを新たにし、本センターが企画全般のコーディネートを務めることになりました。

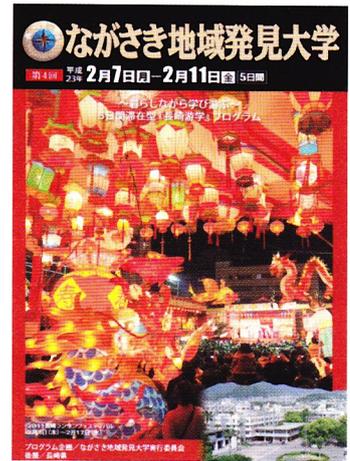
青森や熊本など全国各地から16名を迎え、午前中は座学、午後はフィールドワークをおこないました。環境科学部学生が参加しての歓迎レセプションや、本学附属図書館貴重書展示室の見学など、長崎“游学”にふさわしい学びの機会となったようです。

【座学】

- ・2月7日 幕末明治古写真の世界—古写真にみる世界史の中の長崎—(姫野順一 教授)
- ・2月8日 日本第一号! 世界ジオパーク・島原半島(馬越孝道 准教授)
- ・2月8日 世界遺産暫定リストの文化遺産をめぐる(深見聡 准教授)
- ・2月9日 大航海時代と長崎—教会群の世界遺産登録をめざして—(原口泉 鹿児島大学教授)
- ・2月9日 龍馬と弥太郎の長崎—弥太郎日記から—(原口泉 鹿児島大学法文学部教授)
- ・2月10日 長崎キリシタンと天正遣欧使節(大石一久 長崎県文化振興課課長補佐)
- ・2月10日 唐貿易—中国文化と長崎—(本馬貞夫 長崎県参与)
- ・2月11日 日本初の国立公園・雲仙をめぐる(西久幸 自然公園財団雲仙支部副所長)
- ・2月11日 思想としての長崎(佐久間正 環境科学部長)

【フィールドワーク】

- ・2月8日 世界遺産暫定リストの文化遺産をめぐる(深見聡 准教授)
- ・2月9日 龍馬ゆかりの地を歩く(原口泉 鹿児島大学教授、深見聡 准教授)



募集パンフレット



姫野教授による講義



フィールドワークのようす(皓台寺)

□■編集後記■□

第10号は、2頁仕様での作成となりました。年度末にセンターがかかわった2つの事業とも、多くの方々の協力のもと何とか無事に終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。／今年度もご愛読ありがとうございました。ニューズレター第11号は、5月25日付で発行予定です。(深見)

環境教育研究マネジメントセンター News Letter (第10号)

2011年3月25日発行

長崎大学環境科学部環境教育研究マネジメントセンター
〒852-8521 長崎市文教町1-14

URL <http://www.env.nagasaki-u.ac.jp/>

Tel&Fax 095-819-2720(深見聡研究室気付)

E-mail fukami@nagasaki-u.ac.jp

(編集長：深見 聡)

印刷：HP第一